

特定非営利活動法人日本栄養改善学会
NPO第21期5月度理事会議事録

I. 日 時：2024年5月12日（日）9:30～12:00

II. 場 所：オンライン会議

III. 出席者数：理事総数 23 名 出席理事数 23 名

IV. 出席理事氏名：塚原丘美（理事長・第70回学術総会会長・議長）、上西一弘（副理事長）、荒井裕介、稲山貴代、太田雅規、小原仁、木戸慎介、木村典代、小切間美保、小玉智章、酒井徹、下浦佳之、竹内弘幸、竹林純、武見ゆかり、中出美代、名和田清子、野末みほ、村山伸子、山部秀子、由田克士（第71回学術総会会長）、長幡友実（委任出席）、三好美紀（委任出席）

出席監事氏名：青山敏明、石田裕美

V. 議事録署名人の選任に関する事項

議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人2名を選任することを諮り、竹林純理事及び山部秀子理事を選任することを全員異議なく承認した。

VI. 審議事項 ※（ ）は提案説明者

◆審議事項

【I. 事務局委託関連事項】

1. 事務局機能の委託の準備について（塚原理事長）

【II. NPO 第22期事業計画案および予算案】

1. NPO 第22期事業計画案および予算案の概要（塚原理事長）

【III. 庶務関連事項】

1. 会員の休会申請について（荒井庶務担当理事）

2. 2024年度通常総会・評議員会の準備（塚原理事長）

3. 今後の理事会の開催日程について（荒井庶務担当理事）

【IV. 財務関連事項】

1. 学術総会の会計科目の取り扱いについて（賛助会費と寄付金）（木戸財務担当理事）

【V. 学術関連事項】

1. 2024年度功労賞・学会賞・奨励賞（塚原理事長）

◆報告事項

【I. 庶務関連事項】

1. 名誉会員・終身会員推薦委員会の報告（塚原理事長）

2. 役員の異動（荒井庶務担当理事）

3. 支部会別・都道府県別会員の状況（荒井庶務担当理事）

4. 協力会員の異動（荒井庶務担当理事）

5. 今後の会議・活動予定（荒井庶務担当理事）

【II. 財務関連事項】

1. NPO 第21期経費執行状況（木戸財務担当理事）

2. 支部事業と消費税について（木戸財務担当理事）

【III. 編集関連事項】

1. 編集委員会報告（太田編集担当理事）

【IV. 学術関連事項】

1. 第70回学術総会の報告（塚原理事長・第70回学術総会会長）
2. 第71回学術総会の準備状況について（由田理事・第71回学術総会会長）
3. 第71回学術総会での本部企画について（稲山学術担当理事）
4. 第72回学術総会の準備状況について（木村理事・関東・甲信越支部会支部長）
5. NPO第21期事業執行状況（稲山学術担当理事）
6. 学術総会における栄養学研究の利益相反（COI）に関して（稲山学術担当理事）
7. 食品データベースに関する連絡・検討会報告（由田理事・委員長）
8. 健康日本21推進全国連絡協議会、全公連総会・学術集会への参加報告（塚原理事長）

【V. 広報関連事項】

1. ホームページ事業（小原広報担当理事）
2. JSNDメールニュース事業（小原広報担当理事）

【VI. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告（野末理事）

【VII. 支部会報告】

1. 北海道支部会（山部理事）
2. 東北支部会（小原理事・支部長）
3. 関東・甲信越支部会（木村理事・支部長）
4. 東海支部会（塚原理事長・支部長）
5. 近畿支部会（小切間理事）
6. 九州・沖縄支部会（小玉理事・支部長）

【VIII. その他】

1. 令和6年度厚生労働科学研究費「管理栄養士の社会的需要を見据えた管理栄養士養成施設における基礎学力向上と養成教育の効果的な連動に向けた研究（24FA1011）」への協力について（塚原理事長）

VII. 議事の経過の概要及び議決の結果

◆審議事項

【I. 事務局委託関連事項】

1. 事務局機能の委託の準備について・・・事務局機能の委託について、役付理事で検討を進めた結果、準備期間を十分に確保するため、委託先による業務開始を1年遅らせる修正案が提案され、提案通り承認された。委託業者の選定に関しては、あらかじめ大まかな委託内容について決めておく必要があるのではないかとの発言があり、塚原理事長からはその方針で進めていく予定であることが確認された。

【II. NPO第22期事業計画案および予算案の概要】

1. NPO第22期事業計画案および予算案の概要・・・NPO第22期事業計画の概要、予算策定の根拠となる会員数が提案され、提案通り承認された。

【III. 庶務関連事項】

1. 会員の休会申請について・・・申請があった正会員2名について説明があり、申請が承認され

た。休会会員の氏名は個人情報保護の立場から非公開とする。

2. 2024年度通常総会・評議員会の準備について・・・日程（2024年9月28日開催）と議題について提案があり、提案通り承認され、総会開催までのスケジュールが確認された。
3. 今後の理事会の開催日程について・・・日程調整等の業務の軽減を図るため、理事会や総会等の開催日程を原則定例化すること、2025年開催日が提案され、提案通り承認された。

【IV. 財務関連事項】

1. 学術総会の会計科目の取り扱いについて（賛助会費と寄付金）について・・・最近の学術総会の動向を鑑みて「賛助会費」は「寄付金収入」に名称変更し、「賛同会費」は欠番とする提案があり、提案通り承認された。

【V. 学術関連事項】

1. 2024年度功労賞・学会賞・奨励賞・・・4月23日の学会賞等選考委員会の報告を受け、2024年度の受賞者を次のとおり決定した。
功労賞：中村美詠子
学会賞：該当無し
奨励賞：岡田恵美子、河寄唯衣

◆報告事項

以下の報告事項について、事前配付や会議当日の画面共有などにより資料が提供され、担当者から説明があり、すべて了承された。

【I. 庶務関連事項】

1. 名誉会員・終身会員推薦委員会の報告・・・名誉会員の該当者は無し。終身会員は候補者が決定し、本人に意向確認中であり、次回理事会で提案するとの報告があった。
2. 役員の異動
3. 支部会別・都道府県別会員の状況・・・2023年度はここ数年と比較すると、退会者数はやや減少して入会者数は増加したが、依然純減であること、退会理由は年齢にかかわらず「退職のため」が多い現状であると報告があった。事務局からは会員の状況について、今後の中長期的な学会運営の検討の際に参照してほしいと発言があった。また塚原理事長からは現状を踏まえ、未来デザインチームによる若手の集いの開催など学生会員から正会員として継続してもらえようような取り組みを今後も進めていくとの発言があった。
4. 協力会員の異動
5. 今後の会議・活動予定

【II. 財務関連事項】

1. NPO 第 21 期経費執行状況
2. 支部事業と消費税について・・・支部会は免税事業者であることの確認がなされた。

【III. 編集関連事項】

1. 編集委員会報告・・・電子投稿・審査システムが2024年4月1日より開始されたこと、65歳未満の理事・評議員の先生方へ4月1日に電子投稿システム開始のメールが送られているので届いているか必ず確認し、パスワード設定を行って欲しいとの説明があった。

【IV. 学術関連事項】

1. 第70回学術総会の報告・・・会計報告が終了し、本部事務局及び税理士にも確認していた

だいた報告があった。

2. 第71回学術総会の準備状況について・・・日程と主なプログラム、学会設立70周年記念講演などについて説明があった。また、関連学協会との共催プログラムについては、シンポジウム7件、教育講演1件、市民公開講座1件を実施予定と報告があった。4月30日現在の収支執行状況が提示された。予算については検討すべき点がいくつかあるため、今後精査すると報告があった。
3. 第71回学術総会での本部企画について
4. 第72回学術総会の準備状況について・・・テーマは「健康寿命の延伸をめざして～実践栄養学のエビデンス構築と展開～」と決定したことの報告があった。委託業者を選定中であり、決定次第契約し、準備を進めていくこと、第71回学術総会において周知活動を行うとの報告があった。
5. NPO第21期事業執行状況
6. 学術総会における栄養学研究の利益相反(COI)に関して・・・企業社員のCOI開示に関して、「厚生労働科学研究における利益相反の管理に関する指針」に基づいて学術総会における自己申告は不要とし、この件に関する指針および細則の変更について現時点では変更しないことが報告された。この件は、学術総会ごとで参加者に明記するなどして対応していくことになった。
7. 食品データベースに関する連絡・検討会報告・・・第71回学術総会にて日本給食経営管理学会との合同(共催)でシンポジウムを開催することが説明された。
8. 健康日本21推進全国連絡協議会、全公連総会・学術集会への参加報告

【V. 広報関連事項】

1. ホームページ事業
2. JSNDメールニュース事業

【VI. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告・・・第71回学術総会での大韓地域社会栄養学会(KSCN)との日韓シンポジウム開催に向けて準備を進めていること、栄養学雑誌に日韓シンポジウム2023参加報告を掲載したこと、アメリカ栄養教育行動学会(SNEB)への会員割引についての報告があった。また、東京栄養サミット2021のコミットメントへの対応として、「70周年記念シンポジウム：栄養学雑誌80年の歩みからみた「日本の食事」」を開催し、栄養学雑誌(特集号)が発刊される予定であることが報告された。

【VII. 支部会報告】

1. 北海道支部会
2. 東北支部会
3. 関東・甲信越支部会
4. 東海支部会
5. 近畿支部会
6. 九州・沖縄支部会

【VIII. その他】

1. 塚原理事長より、令和6年度厚生労働科学研究費「管理栄養士の社会的需要を見据えた管理栄養士養成施設における基礎学力向上と養成教育の効果的な連動に向けた研究」について、

本学会へ協力依頼があったことが報告された。本学会とも関係が深いことから、学会員への調査協力の呼びかけ等、協力することになった。

以上